

# 子どもの予防接種

問い合わせ先：子育て支援課

場 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市内指定医療機関(P.12参照)</li> <li>●埼玉県住所外相互乗り入れ協力医療機関</li> </ul> <p><b>事前に予約をしてください。</b></p>		
費 用	無料(定期の予防接種として接種したもの)		
持 ち 物	<ul style="list-style-type: none"> <li>●予診票</li> <li>●母子健康手帳</li> <li>●マイナ保険証または資格確認書</li> </ul>		
予診票について	<ul style="list-style-type: none"> <li>●予診票は、新生児・乳児訪問時にお渡し、または郵送しています。ただし、次の予診票は該当者に郵送・配布しています。</li> </ul>		
	麻しん 風しん	2期	令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれのかた：4月に郵送
	日本脳炎	2期	小学4年生(2期を接種済のかたを除く)：4月に郵送
	2種混合	2期	小学6年生：4月に郵送
	ヒトパピローマ ウイルス感染症(HPV)		中学1年生の女子：4月に郵送
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本脳炎特例対象者、転入者、予診票を紛失されたかたは、母子健康手帳をお持ちのうえ、子育て支援課にお越しください。未接種分の予診票をお渡しします。</li> </ul>		

- 予防接種は強制ではありません。「予防接種と子どもの健康」や「説明書」等により、副反応の可能性を理解した上でお受けください。
- 原則として、保護者の同伴が必要です。ただし、日本脳炎の定期接種及びヒトパピローマウイルス感染症の定期接種(いずれも13歳以上のかたに接種する場合に限る)において、保護者の同意を予診票上の保護者自署欄で確認できたかたについては、保護者の同伴がなくても接種できます。保護者以外のかたが同伴する場合は、委任状が必要です。子育て支援課にご連絡ください。
- 対象年齢外での接種費用は自己負担となります。長期にわたる療養を必要とする疾病等により、対象年齢内に予防接種を受けることができない場合は、子育て支援課にご相談ください。

## \* 乳幼児の定期予防接種スケジュール (例)

- 母子健康手帳を見て、それぞれの予防接種が済んでいるか確認しましょう。
- 4ページの接種方法と併せてご覧ください。

○数字は接種回数を示します。

(\*) は接種開始年齢によって、接種回数が異なります。

標準的な接種時期 接種可能期間



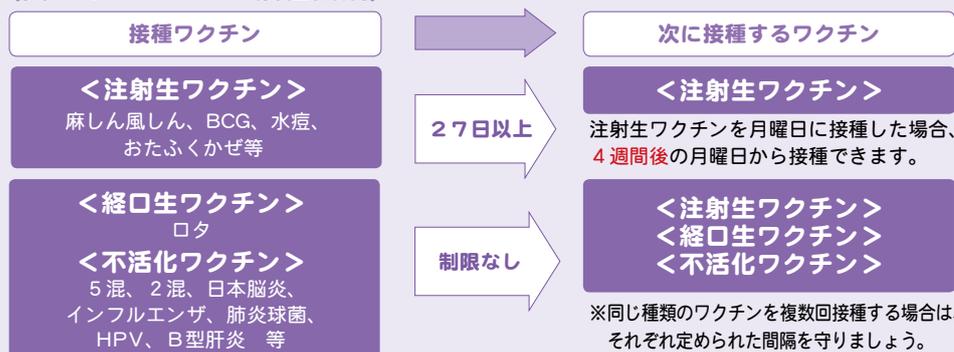
種類	ワクチン名	接種回数	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	1歳6か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
生	ロタ ＜生後6週から＞	ロタリックス 24週まで	①	②																
		ロタテック 32週まで	①	②	③															
不活化	小児用肺炎球菌(*)	4	①	②	③								④							
不活化	B型肝炎	3	①	②				③												
不活化	5種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	4	①	②	③						④									
生	BCG	1				①														
生	麻しん 風しん	2											①							②
生	水痘	2											①	②						
不活化	日本脳炎	3													①	②				③

2種混合2期  
11～12歳

日本脳炎2期  
9～12歳

# \* 予防接種の接種間隔 (全ての予防接種共通)

(異なるワクチンの接種間隔)



●麻しんにかかった場合は、治ってから4週間、風しん、水痘、おたふくかぜ等は治ってから2~4週間、その他のウイルス性の病気(突発性発疹、手足口病、りんご病等)は治ってから1~2週間経過しないと予防接種を受けることができません。

## \* 乳幼児の予防接種の種類と接種方法

種類	対象年齢	接種方法 (「標準的」とは接種が勧められる期間です)	回数
ロタウイルス	ロタリックス(1価) 生後24週(約5か月半)まで	●27日以上の間隔を置いて合計2回接種 (生後6週から接種できます。)	2回
	ロタテック(5価) 生後32週(約7か月半)まで	●27日以上の間隔を置いて合計3回接種 (生後6週から接種できます。)	3回
小児用肺炎球菌	生後2か月から5歳に至るまで  接種開始年齢により接種方法が異なります。	生後2か月から6か月の間に開始した場合 ●初回接種：27日以上の間隔を置いて3回接種 (初回接種の2回目は1歳までに、3回目は2歳までに行ってください。超えてしまった場合は、子育て支援課にご相談ください。) ●追加接種：3回目接種から60日以上の間隔を置いて1歳以降に1回接種	4回
		生後7か月から11か月の間に開始した場合 ●初回接種：27日以上の間隔を置いて2回接種 (初回接種の2回目は2歳までに行ってください。超えてしまった場合は、子育て支援課にご相談ください。) ●追加接種：2回目接種から60日以上の間隔を置いて1歳以降に1回接種	3回
		1歳の間に開始した場合 ●60日以上の間隔を置いて2回接種	2回
		2歳から4歳の間に開始した場合 ●1回接種	1回
B型肝炎	生後1歳に至るまで	●1回目から27日以上の間隔を置いて2回目を接種 (標準的接種月齢：生後2か月以上8か月まで) ●1回目から139日(20週)以上経過した後に3回目を接種	3回
5種混合 (ジフテリア・破傷風・百日せき・ポリオ・ヒブ)	生後2か月から7歳半に至るまで	●初回接種：20日以上(標準的には4週間から8週間まで)の間隔を置いて3回接種 (標準的接種月齢：生後2か月以上生後7か月未満) ●追加接種：1期初回3回目接種終了後6月から18月までの間隔を置いて1回接種 ※5種混合は、4種混合にヒブが加わったものです。4種混合またはヒブの接種途中のかたの接種方法については医療機関または子育て支援課にお問合せください。	4回
BCG	生後1歳に至るまで	●標準的接種月齢：生後5か月以上7か月まで	1回
麻しん 風しん		麻しん、風しんいずれかにかかったかたは、かかっていない方の単抗原ワクチンでの接種も可能です。その場合は子育て支援課または予防接種指定医療機関にご相談ください。	
1期	1歳から2歳に至るまで	●1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで接種できます。	1回
	令和2年4月2日から令和3年4月1日生まれ	●小学校就学前の1年間(幼稚園・保育園の年長児)に接種します。個別通知(4月中を予定)しますので、令和9年3月31日までに接種をお受けください。	1回
水痘	1歳から3歳に至るまで	●3月以上(標準的には6月から12月まで)の間隔を置いて2回接種 (1回目の標準的接種月齢：生後12か月から14か月まで)	2回
日本脳炎	1期	生後6か月から7歳半に至るまで ●1期初回：6日以上(標準的には6日から28日まで)の間隔を置いて2回接種 (標準的接種年齢：1期初回…3歳 1期追加…4歳) ●1期追加：1期初回2回目接種終了後6月以上(標準的には概ね1年)の間隔を置いて1回接種	3回

## \* 児童・生徒等の予防接種の種類と接種方法

種類	対象年齢	接種方法 (「標準的」とは接種が勧められる期間です)	回数
日本脳炎	2期 9歳から13歳未満 (13歳になる前日まで)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●標準的な接種時期対象の小学4年生(平成28年4月2日から平成29年4月1日生まれ)には、個別に通知(4月予定)します。</li> <li>●幼児期に1期3回の接種が済んでいないかたは、子育て支援課にご相談ください。</li> </ul>	1回
	特例 平成18年4月2日から 平成19年4月1日生まれ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成17年の積極的な勧奨の差し控えにより、1期における3回(初回2回、追加1回)の接種が受けられなかった左記の対象年齢のかたは、1期の不足分を接種できます。母子健康手帳で確認の上、1期の不足分を接種してください。</li> <li>*1期・2期の接種が終わっていない特例の対象者は、20歳未満までの間、接種を受けられます。</li> </ul>	
2種混合2期 (ジフテリア ・破傷風)	11歳から13歳未満 (13歳になる前日まで)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●標準的な接種時期の小学6年生(平成26年4月2日から平成27年4月1日生まれ)には、個別通知(4月予定)します。</li> <li>*幼児期の3種混合の接種回数が2回以下のかたは、子育て支援課にご相談ください。</li> </ul>	1回
ヒトパピローマウイルス感染症 (HPV) ※子宮頸がんを 予防する効果が 示されています。	小学6年生から 高校1年生 相当年齢の女子	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中学1年生(平成25年4月2日から平成26年4月1日生まれ)には、個別通知(4月予定)します。</li> <li>●シルガード®9(9価ワクチン)を使用します。</li> <li>◀1回目の接種を15歳になるまでに受ける場合▶ 1回目接種から6月の間隔を置いて2回目を接種</li> <li>◀1回目の接種を15歳になってから受ける場合▶ 1回目接種から2月の間隔を置いて2回目、1回目接種から6月の間隔を置いて3回目接種</li> <li>*サーバリックス(2価ワクチン)、ガーダシル(4価ワクチン)で接種が完了していない場合は、ご相談ください。</li> </ul>	2回 または 3回

## \* 児童・生徒等の定期の予防接種スケジュール(例)

●母子健康手帳を見て、それぞれの予防接種が済んでいるか確認しましょう。

○数字は接種回数を示します。

標準的な接種時期 接種可能期間



種類	ワクチン名	接種回数	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳
不活化	日本脳炎	2期	1	2期①															
		特例																	
不活化	2種混合2期 (ジフテリア・破傷風)	1			2期①														
不活化	ヒトパピローマウイルス感染症	3				①②③													

### 〈おたふくかぜワクチン 接種費用助成〉

おたふくかぜワクチン接種費用について助成します。

●対象者

1歳～2歳児、就学前1年間の児(年長児)

●助成額・回数

1回の接種につき5,000円 1人当たり2回まで

※接種間隔は医療機関にご相談ください。

※接種後6か月以内に子育て支援課に申請してください。

### 〈造血細胞移植後 再接種費用の助成〉

造血細胞移植等の医療行為により、これまで受けた予防接種の再接種が必要なかたは、接種費用の一部または全部を助成します。

●対象者

医療行為により予防接種の再接種が必要と医師が判断した20歳未満のかた

※詳細は子育て支援課にご相談ください。